

自動販売機ラッピングコンテストグランプリ決定

問財産活用課 ☎32-2122

6月1日～7月31日に実施した、津山市自動販売機ラッピングコンテストのグランプリ3点が決定しました。いずれも設置予定場所に溶け込むような作品です。グランプリ作品をラッピングした自動販売機は、11月下旬から順次設置します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

設置予定場所

●市立図書館（アルネ・津山4階） ●津山中央公園（山北）

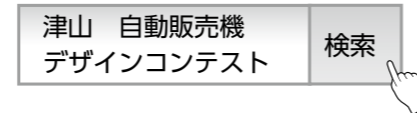
●市役所本庁舎



民間事業者が公共施設の活用方法を提案

行政と民間が協力して公共サービスを提供する「公民連携」を進めています。この事業は、「公共施設等の利活用に関する民間提案制度」で提案したガイドウエストベンディング株式会社と協力して行っています。

市ホームページ



毎週木曜日はもぐもぐ木曜日

問保健給食課 ☎32-2117

市立小・中学校では、給食を残さず食べてもらえるよう、「ごちそうさまの前にもう一口！ 毎週木曜日はもぐもぐ木曜日キャンペーン」を行っています。

子どもたちの成長にバランスの良い食事は欠かせません。また、残さず食べることは、廃棄した食べ物を焼却するときに出る二酸化炭素を減らすなど、環境に優しい活動につながります。家庭でも取り組んでみませんか。

残食0が自慢です！南小学校6年生



欠席などで残るおかずは、ジャンケン！



東京2020 応援献立「イタリア料理」

さん・さん祭り 2020

～明日へ！まなびつながる男と女～

問津山男女共同参画センター「さん・さん」
（アルネ・津山5階） ☎31-2533

「男女がともにさんさんと輝けるまち 津山」を目指し、さん・さん利用団体が中心となって、さまざまなイベントを開催します。

とき 12月12日(土)～13日(日)午前10時～午後5時
（13日は午後3時まで）

ところ アルネ・津山（新魚町）4階＝市立文化展示ホール、5階＝さん・さん

内容 写真・生け花・書道・ハンドメイド作品の展示、「男女共同参画」についての学習会、体験コーナーなど



展示コーナーの様子

人・農地プランの実質化を進めています

問農業振興課（市役所4階） ☎32-2079、FAX 32-2093、✉nougyou@city.tsuyama.lg.jp

「人・農地プラン」とは、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、地域が抱える農業の問題について農業者が話し合い、5～10年後に誰がどのように農地を使い、地域の農業を続けていくかを決めて公表するものです。

市では、地域で中心となって農業をする人や団体に、将来担い手がなくなる農地をより確実に集約するため、「人・農地プラン」の実質化を進めています。



実質化の手順

①アンケートの実施

農業者の年齢や後継者の有無、将来の農業の方針など、地域の声を集めます。
※令和元年11月～12月に実施済み



②地域の状況の地図化

①の結果から、農業者の年齢層や後継者のいない農地などを地図に反映し、地域の状況を把握します。



③地域の徹底した話し合い

②の地図を活用し、将来地域の農業の中心になる人・団体への農地の集約などについて、地域の農業者で話し合います。

方法を変更します



④結果の取りまとめと公表(プランの実質化)

※令和3年3月末までに完了



プランを活用し、地域の農業・農地を守っていきましょう



感染症対策のため、③のかわりに意見を募集します

①のアンケートの結果、②の地図、これらをもとに作成した「人・農地プラン（案）」を公表し、農業者からの意見を募集します。

募集期間 12月7日(月)～令和3年1月15日(金)

公表場所 市ホームページ、農業振興課、各支所・出張所

対象 「人・農地プラン」の区域内で農地を所有、耕作している人

提出方法 ①住所②氏名③意見を、郵送、ファクス、Eメールまたは農業振興課、各支所・出張所窓口へ直接提出する



農地利用意向調査にご協力を

問農業委員会事務局（農業振興課内：市役所4階） ☎32-2159

農業委員会では、毎年、市内のすべての農地の利用状況を調査し、適正な利用をしていないと思われる農地の所有者に、今後の農地の利用について意向を尋ねています。

調査票が届いた人は、回答にご協力ください。

※所有者が亡くなっている場合は、推定相続人に送付しています。相続登記が終わっていないと、農地の貸し借りなどに時間を要します。速やかに登記手続きをしてください